

【議事メモ】

～日本語教育施設の運営状況及び日本語教育に関する意見交換会～

1 主旨

各地へ出張し在留邦人との対話により、子女の日本語教育への不安の声が多かったが、これまでフォローアップが無く、施設間の横のつながりも無かったことが判明。

本年6月日本語教育の推進に関する法律が施行されたことを踏まえ、在外子女の日本語教育のフォローアップの重要性を再認識した。よって、今後外務省及び国際交流基金含め日本政府としてのバックアップについて検討していきたい。

各施設の経験をシェアする上で、今般のテレビミーティング実施を企図したものである。

2 参加者

- (1) モンテリオール日本語センター スアレス代表
- (2) ケベック日本語センター コリボー副センター長
- (3) モンクトン日本語センター 吉澤代表
- (4) セントジョンズ日本語文化教室 青木代表, 中氏
- (5) 当館 伊澤総領事, 八島領事, 近藤職員

3 内容

(1) 日本政府の動向

・来年1月在外公館長会議にて、日本語教育問題を取り上げ、各地での日本語教育の取り組みについて情報を収集⇒フィードバックを実施

・領事出張サービス等の機会に、各施設の提供者へのお礼について⇒微妙か

(2) 教科書

・教科書が不足していると聞いている⇒事実であれば、一つの提案として、モンテリオール補習校から中古教科書を寄付してもらう

・日本語教師向け教科書指導要領の無料配布は無いか⇒海外子女教育振興財団へ要確認

(3) 教材

・日本のマンガが非常に良い⇒モンテリオールで古いマンガが手に入るか検討, 補習校と相談

(4) 教育

ア モチベーションの維持方法

・遊び環境の構築, 日本のキャラクターの活用, 出席シールシステム (たまればご褒美)

・日直制の導入 (号令等), 親以外から日本語を褒められることが重要, 日記の宿題を出し, 保

護者・先生がコメントを書き褒める，日本のマンガの活用

イ インターネットを用いた補助教材

- ・大学授業で使っている「まるごと」は外国人向けではあるが，子供向けではない
- ・ユーチューブ「夏休み子供科学電話相談」を強く推奨（ダンゴムシがなぜ丸まるのかなど）
- ・見る毎に学習レベルが上がっていく様な日本語のユーチューブ番組があれば良い

※フランス語においては，「テレ・フランセ」というサイトが有り大変便利，同様のものが日本語であると良い

※ユーチューブはCMが多い。ネットフリックスは月額契約料が必要であるが，CMがなく良い（ただし，日本語を選択して視聴できる番組は少ない）

- ・NHK エデュケーションも良い（NHK サイトのアプリ），どう使うか
- ・ちびむすドリルで各学年の様々な教材ドリルがプリントアウト可能
- ・伊藤忠記念財団から本100冊の助成（モンクトン日本語センターは申請取得済み，収納スペースに苦慮）

（5）広報

- ・総領事館 HP 上（教育事情欄）に各センターのリンクを掲載
- ・フェイスブックにおける本件活動状況の掲載

（6）今後の展望

ア 四半期毎に本件会議を開催（次回3月開催予定）

イ 政府としての活動状況のフィードバック

（了）